



タマスダレ

111 編は (アルファベットによる詩) との括弧付きの但し書きがついています。ハレルヤ で歌い始め、次に 11 の文を 22 行で記していますので、ヘブライ語のアルファベットの 22 文字がそれぞれの行の冒頭にあるのでしょうか。各フレーズの最初の音が数え歌や、カルタのようにアルファベットの順番に並んでいるということでしょう。短いため、子どもたちには覚えやすく、暗誦しやすい詩編であり、教育的なものだったかもしれません。冒頭の **ハレルヤ** と最後の **主の賛美は永遠に続く。(10)** に囲まれ、主を賛美する思いに溢れる詩です。

文字と読み方			聖句	主	民
1	א	アレフ	わたしは心を尽くして主に感謝をささげる		感謝する
2	ב	ベト	正しい人々の集い、会衆の中で。(1)		礼拝する
3	ג	ギメル	主の御業は大きく	広範	
4	ד	ダレト	それを愛する人は皆、それを尋ね求める。(2)		求道する
5	ה	ヘー	主の成し遂げられることは栄え輝き	栄光	
6	ו	ワウ	恵みの御業は永遠に続く。(3)	永遠	
7	ז	ザイン	主は驚くべき御業を記念するよう定められた。		記念する
8	ח	ヘト	主は恵み深く憐れみに富み(4)	慈悲	
9	ט	テト	主を畏れる人に糧を与え	糧食	
10	י	ヨド	契約をとこしえに御心に留め(5)	契約遂行	
11	כ	カフ	御業の力を御自分の民に示し	啓示	
12	ל	ラド	諸国の嗣業を御自分の民にお与えになる。(6)	嗣業	
13	מ	メム	御手の業はまことの裁き	裁き	
14	נ	ヌン	主の命令はすべて真実(7)		信従する
15	ס	サメク	世々限りなく堅固に	堅固	
16	ע	アイン	まことをもって、まっすぐに行われる。(8)	真実と正直	
17	פ	ペー	主は御自分の民に贖いを送り	贖罪	
18	צ	ツァデ	契約をとこしえのものと定められた。	永遠の祝福	
19	ק	コフ	御名は畏れ敬うべき聖なる御名。(9)	聖	
20	ר	レシュ	主を畏れることは知恵の初め。		知恵を求める
21	ש	シン	これを行う人はすぐれた思慮を得る。		思い巡らす
22	ת	タウ	主の賛美は永遠に続く。(10)		賛美する

『讚美歌 21』は 202「喜びと栄えに満つ」 <https://sanbika.blog.ss-blog.jp/2013-02-23> を関連讚美歌としています。ジュネーブ詩編歌はルネサンス・ギター、クラビコード、ベースのピオラ・ダ・ガンバによる演奏です。[https://www.youtube.com/watch?v=7Dzm8Nc5\\_LM&list=PL15DF46D76CA72F5E&index=111](https://www.youtube.com/watch?v=7Dzm8Nc5_LM&list=PL15DF46D76CA72F5E&index=111)